

へたり防止・組合せ使用

1 へたり防止

ウェーブワッシャーや曲げワッシャー、皿ばねを①～③に示す条件下で使用する際、へたりの影響により初期の自由高さに比べ、高さが低くなり、荷重が変化します。(図1参照)
ウェーブワッシャーや皿ばねを使用する前にセッチングを行うことで、このへたりを取り除くことが可能です。(図2参照)

- ①繰返し荷重が負荷される場合
- ②クリープ状態で使用する場合
- ③ウェーブワッシャーを組込む際に圧縮されてしまう場合

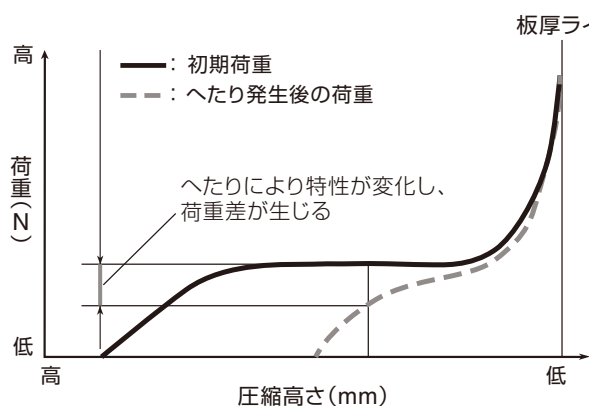


図 1

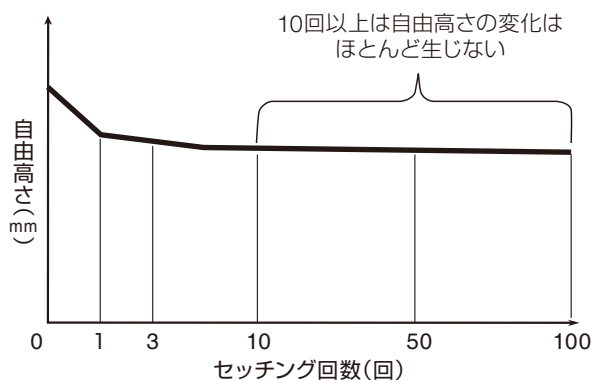


図 2

2 組合せ使用

ウェーブワッシャーや曲げワッシャー、皿ばねは、組合せ(重ね合わせ)方によって、荷重とたわみを変えることができます。(図3参照)
ただし、ウェーブワッシャーの直列重ねのみ平ワッシャーと組合せる必要があります。

- 1枚時と同じたわみ量で荷重を大きくしたい場合は、並列に組合せてください。
- 1枚時と同じ荷重でたわみを大きくしたい場合は、直列に組合せてください。
- たわみ量と荷重を大きくしたい場合は、並列と直列を併用して組合せてください。

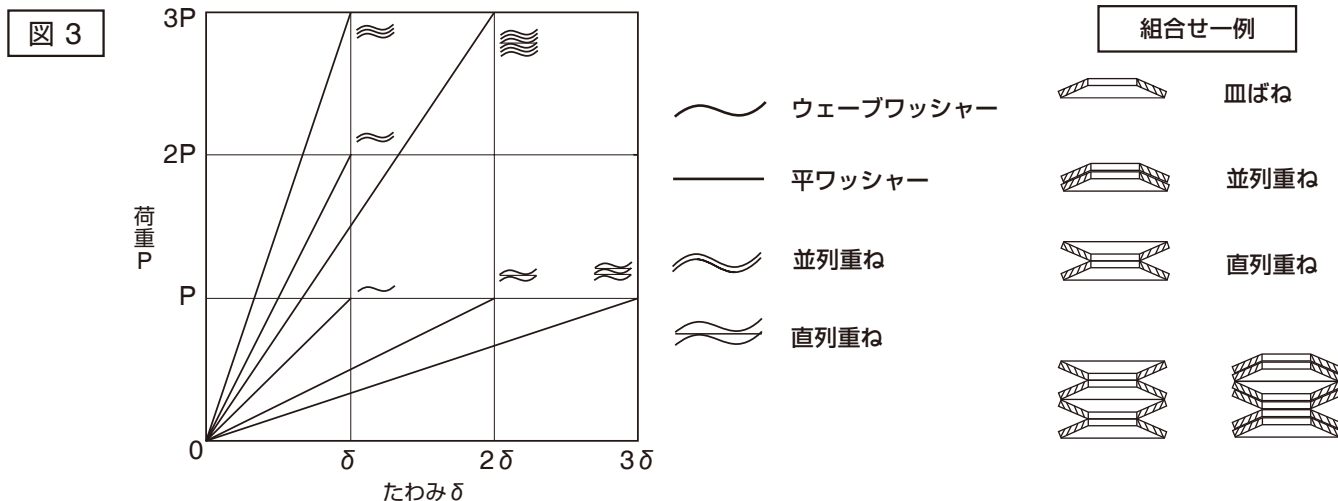


図 3